

さんきちさま

令和五年 水無月
 第 19 号
 発行 所
 白根三吉神社
 福島県伊達市梁川町白根中倉82
 電 話 (024) 577 - 1738
 F A X (024) 577 - 2134



「夏詣・なつもうで」
 宮司 古積 義永

天皇陛下におかれましては御即位五年を、また天皇皇后両陛下には御成婚三十年をお迎えになりましたこと、先ずもって大変ありがたく慶賀に存じ上げます。世の中もやっと動き始めましたので、国民ごぞつて奉祝の誠を捧げましょう！

改めまして、崇敬者の皆様には平素より当社の護持運営にご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。大変多くの方々からご理解とご協力をいただきまして、令和五年四月一日より、伊達市霊山町に鎮座します【霊山神社】の宮司を拝命いたしました。これによりまして本務の霊山神社と、白根三吉神社や瀧野神社を初めとする兼務社十七社の宮司を務めることとなりました。精一杯務めて参りますので今後ともよろしくお願いいたします。

さて、早いもので令和五年も半年が過ぎようとしています。六月二十五日には崇敬青年会による茅の輪づくり、そして「夏越大祓式」を執り行いました。（七月八日にも執り行います）半年の間、知らず知らずのうちに犯した罪、心身の穢れなど一切の災いや厄を祓い清め、これからの半年を清々しく過ごしていけますようお祈り申し上げます。

それに伴いまして六月二十五日～七月九日までを、「夏詣」として、皆様のご参拝をお待ちしております。自然豊かな御神域での夏詣をお楽しみください。

霊山神社春季例祭

令和五年四月二十九日(土)



宮司に就任いたしましたからひと月という期間での例祭奉仕でしたので、ご迷惑をおかけしたこともあったかと存じますが、暖かく受け入れてくださいました氏子崇敬者の皆さまに感謝申し上げます。四月からは霊山神社を本務神社として神明に奉仕しておりますのでよろしくお願いいたします。

瀧野神社春季例祭

令和五年四月十五日(土)

本年は文哉権禰宜と瀧野神社春季例祭をご奉仕いたしました。天井絵を公開するようになりましたから、境内も賑やかに、地域の皆様からも大変喜ばれております。

第三回さんきちフェス

令和五年四月十六日(辰)、十七日(巳)の二日間、皆様のご協力をいただきながら占いのイベントを行いました。それぞれの先生方の鑑定方法で様々なことを感じていただけたと思います。尚、イベント以外での鑑定料は先生によって違いがあります。普段鑑定をお受けになる場合は、イベント価格ではないことをご理解ください。（占いの鑑定は目に見えないものですから、鑑定を受ける側が金額を決めるものではないということをご申し添えます）



白根三吉神社春季例祭

令和五年四月二十二日(土)



規模は縮小いたしましたでしたが、敬神婦人会の参列をいただき、無事斎行出来ました。産後日明けした可奈子権禰宜も変わらずご奉仕し、また初孫の咲永子をお披露目することが出来ました事、心より感謝申し上げます。

「ご祈禱は一家族ずつ行ないますので、必ずご予約をお願い致します。」
 (電 話) 024-577-1738

ホームページのご案内
 インスタグラムのご案内

▲上記QRコードでアクセス



我々日本人はお正月に新年の始まりとして、その年の平穏を願う「初詣」を行います。それから半年を経て、知らず知らずのうちに犯した罪穢れを祓い清めるのが「夏越大祓」です。この夏越大祓の期間を日本の新たな習慣「夏詣」と称して、我が国の守り伝えるべき風習となるよう、共に育てていきたいと思えます。

令和五年の夏詣は六月二十五日から七月九日までの予定です。

茅の輪くぐり

☆境内の茅の輪はどなたでもくぐっていただけます。



竹取物語

☆神社宝物「竹取物語絵図」をご覧ください。

短冊に願いを

☆願い事を書いて笹に飾りましょう。



限定御朱印

☆夏詣期間中の限定です。(書き置きのみのご用意です)



花手水

☆手水舎を境内の草花で飾ります。



一心泣き相撲

☆本年も八月十一日(金・山の日)に一心泣き相撲白根場所が弥平ふるさと館にて開催されます。首の座った生後六ヶ月から二歳半までの男女の赤ちゃんが対象です。たくさんのご応募をお待ちしております！



七夕キャンディー

☆可愛らしい七夕のキャンディーをプレゼント。



夏詣ブレンドコーヒー

☆今年のブレンドは深煎り！アイスでも楽しめます。



瀧野神社昇殿

☆期間中は瀧野神社の昇殿もできます。(裸足不可)



夏越大祓式

7月8日(土)午後6時

どなたでも参列できます。



雅楽演奏会

7月8日(土)午後7時



雅楽の調べをお聴きください。

茅の輪御守の送付

半年の罪穢れを祓う「夏越大祓」白根三吉神社の崇敬費をお納めいただいております。ご家庭にお送りいたします。玄閼や神棚にお祀りして残りの半年も恙なくお過ごしください。お祈り申し上げます。



お参りの際は必ず靴下やストッキングを履いてください。(裸足不可)